

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|--------------|
| 事業所番号 | 2392300071 |
| 事業所名 | グループホーム ねこの手 |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|--|----|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） | 評価 |
| | ・町内会に加入し地域情報を得ている。事業所の夏祭りには近隣の方が家族ぐるみで参加している。盆踊りでは婦人会の協力を得て入居者と一緒に練習をしたり、障害福祉施設のバザーに出向いたり、散歩を通して近くの店と顔馴染みになるなど、積極的に地域住民との交流を深めている。周辺の清掃活動も行っている。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） | 評価 |
| | ・2か月に1回、1階「小規模多機能館」と合同で開催している。入居者、家族、市高齢者福祉課、地域包括支援センター、民生委員が参加し、入居者や事業所の活動報告、委員からの情報提供、家族会の報告等がされ、問題点等を評議しサービス向上に繋げている。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） | 評価 |
| | ・日頃から、制度改正・研修・申請などについての情報提供があり、市主催の講習会などにも参加している。運営推進会議への出席があり、事業所への質問や意見、アドバイス等がされている。市職員とは協力関係を深め連携が保たれている。 | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） | 評価 |
| | ・3ヶ月毎の家族会やアンケートの実施、面会等の来訪の折に意見や要望を聞いている。運営推進会議では家族が参加して、家族から見た入居者の状況が報告される。意見や要望は運営に反映させている。 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ○ |

【過去の軽減要件確認状況】

| | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
| 総合評価 | - | - | - | ○ | ○ | ○ |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取り組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。